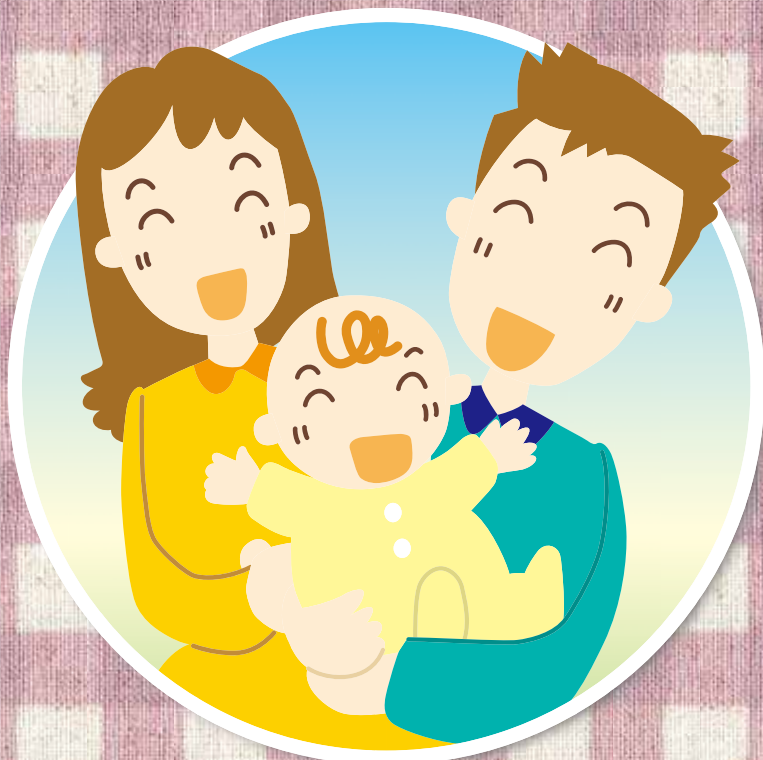


子どもの急病 ガイドブック

「こんなときどうすればいいの？」



姫路市

はじめに

このガイドブックは、夜間、休日など通常の診療時間外で、急にお子さまの具合が悪くなったときに役立てていただけるよう作成しました。

「こんなときどうすればいいの？」と思ったときの参考としてご利用いただければ幸いです。

**緊急度は3段階に
分類しています。**



ひとまず自宅で様子を見て、かかりつけ医の診療開始時間まで待ちましょう。

(ただし、連休・年末年始などで、翌日になっても良くならない場合は、休日・夜間急病センター(P23 参照)を受診してください。)



すぐに小児救急医療電話相談(P25 参照)に相談するか、休日・夜間急病センターを受診してください。(救急車を呼ぶ必要はありません。)



迷わず救急車を呼んでください。

もくじ

1 . 救急車を呼ぶとき	P 1
2 . 熱が高い (38℃以上)	P 3
3 . せきがひどい、呼吸がおかしい	P 5
4 . 吐いた、下痢をした	P 7
5 . おなかが痛い	P 9
6 . けいれんを起こした	P 11
7 . 発疹が出た	P 13
8 . やけどをした	P 15
9 . 異物を飲み込んだ	P 17
10. 頭を打った (転倒、転落)	P 19
11. 鼻血が出た	P 21
12. 不機嫌、泣き方が気になる	P 22
● 姫路市休日・夜間急病センターについて	P 23
● 小児救急医療電話相談などのご案内	P 25



こんなときどうすればいいの



1

救急車を呼ぶとき

- 次のような症状が1つでもあれば、迷わず救急車を呼んでください。



緊急度

3

- 意識がない、呼んでも反応しない、意識はあるが反応が鈍い
- 呼吸をしていない、呼吸ができない、呼吸が弱い
- 顔や唇の色が紫色になっている
- 大量の出血・吐血・下血（血便）がある
- お腹がパンパンに張って、苦しそう
- 股の付け根、陰のう部が腫れて色が変わっている
- 41.5℃以上の熱が出た
- けいれんが10分以上続いている

※病状によっては、休日・夜間急病センターで対応できる場合もあります。

搬送先の判断は救急隊に任せてください。

救急車の呼び方



通報者

119番に電話する。

「火事ですか？
救急ですか？」

「救急です」と答える。

「どうされましたか？」

子どもの様子を伝える。

「住所・氏名を教えてください。」

〇〇町△△番地の□□です。
(近くに目印となるものがあれば説明する。)

電話を切ってよいか確認してから、電話を切る。



119番
通報センター

救急車が到着するまでにすること

- 1 処置の指示があれば、それを行う。
- 2 協力者がいるときは、外で救急車の誘導をしてもらう。
- 3 健康保険証・医療費受給者証(乳幼児医療など)・お金(診察代・帰りのタクシー代など)を用意しておく。

お 願 い

姫路の救急医療を守るために、救急車の利用ルールとマナーを守りましょう。

(参考) 姫路市における小児科の救急医療体制の流れ

小児救急医療電話相談

姫路市救急医療電話相談(小児科)
(079-292-4874)
兵庫県小児救急医療電話相談(#8000)

一次医療機関(軽 症)

姫路市休日・夜間急病センター

二次医療機関(中等症)

姫路赤十字病院、姫路聖マリア病院

三次医療機関(重 症)

県立こども病院、神戸大学医学部附属病院、
兵庫医科大学病院



こんなときどうすればいいの



2

熱が高い(38℃以上)

緊急度

2

● 3 か月未満の乳児 ●

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談するか、休日・夜間急病センター(P23参照)を受診してください。

3か月未満の赤ちゃんが38℃以上の熱を出したときは、ほかの症状が目立たなくても重症である可能性があります。

● 3 か月以上の乳幼児 ●

- ① 元気がない、活気がない、ぐったりしている
- ② 12時間以上おしっこが出ない
- ③ よく眠れず、ぐずついている
- ④ 呼吸がハーハーハーと苦しそう
- ⑤ 水分を取るのを嫌がる

緊急度

1

上記の症状がなければ



ひとまず自宅で様子をみて、
かかりつけ医の診療開始時間まで待ちましょう。

緊急度

2

上記の症状が1つでもあれば

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談するか、休日・夜間急病センター(P23参照)を受診してください。

熱が出たときの対処方法

- 熱の出始めは温かく、熱が上がりきったら涼しくしてあげましょう。
- 寒そうなら温かく、暑そうなら涼しくしてあげましょう。
- 気持ちが悪さそうなら、冷やしてあげましょう。
- 水分補給をこまめにしましょう。
- 着替えもこまめにしましょう。
- 熱があっても元気そうなら、解熱剤は使わない。
- 6 か月未満の赤ちゃんには、解熱剤は使わない。



一口メモ

熱が出た！とあわてる前に

- ◎ 発熱は、身体の中で何かが起こったことを知らせてくれるサインです。また、身体を守ろうとする正常な反応です。
- ◎ 熱だけで脳が障害を受けることはありません。ただし、41.5℃以上の高熱は身体に有害な場合がありますので、救急車を呼んでください。
- ◎ 38℃未満の熱で元気があるようであれば、自宅で様子を見ましょう。





こんなときどうすればいいの



3 せきがひどい、呼吸がおかしい

- ① 声がかすれる、オットセイの鳴き声や犬の遠吠えのように(クオックオッ、ケンケン等)せき込む
- ② ゼーゼー、ヒューヒューいう
- ③ 息苦しそう、呼吸がはやい
- ④ 横になる(仰向けにする)と症状が強くなる
- ⑤ 顔や唇の色が紫色になっている
- ⑥ ぐったりして、水分を取りたがらない
- ⑦ 発赤・じんま疹を伴う

緊急度

1

上記の症状がなければ



ひとまず自宅で様子をみて、
かかりつけ医の診療開始時間まで待ちましょう。

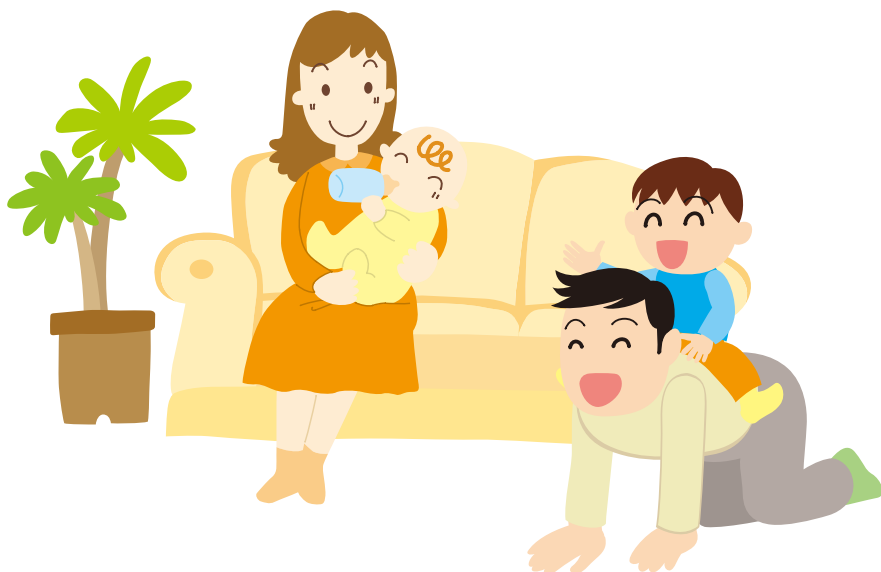
緊急度

2

上記の症状が1つでもあれば

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談するか、休日・夜間急病センター(P23参照)を受診してください。





一口メモ

せきがひどいときは

- ◎ 楽な姿勢にしてあげましょう。体を起こした方が楽な場合があります。
- ◎ 部屋が乾燥しているときは、適度に加湿しましょう。
- ◎ 痰がからむときは、十分に水分を与えるのも効果的で、背中をさすったり、トントンと軽くたたいたりしてあげましょう。
- ◎ 普段からこまめに掃除をして、ほこりなどを取り除いておきましょう。





こんなときどうすればいいの



4

吐いた、下痢をした

緊急度

2

● 3 か月未満の乳児 ●

何度も吐く、下痢をする

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談するか、休日・夜間急病センター(P23参照)を受診してください。



一口メモ

こまめに水分補給をしましょう

- ◎ 何度も吐いたり、下痢をしたときは、水分や塩分を補給することが必要です。経口補水液やイオン飲料を、少量ずつ、何回にも分けて与えましょう。
- ◎ 経口補水液は、薬局などで購入できます。



● 3 か月以上の乳幼児 ●

- ① おなかが張っている
- ② 血や緑色の液体を吐く
- ③ 便に血が混じる
- ④ 激しい痛みがある、元気がない
- ⑤ 12時間以上下痢が続いている
- ⑥ 12時間以上おしっこが出ない
- ⑦ 目がくぼんでいる
- ⑧ 唇や舌が乾いている
- ⑨ 頭痛があり、ボーッとしている
- ⑩ ちょっとした刺激に過敏に反応する
- ⑪ 発熱(38℃以上)を伴う

緊急度

1

上記の症状がなければ

ひとまず自宅で様子をみて、
かかりつけ医の診療開始時間まで待ちましょう。

緊急度

2

上記の症状が1つでもあれば

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談するか、休日・夜間急病センター(P23参照)を受診してください。





こんなときどうすればいいの



5

おなか が 痛い

緊急度

1

元気があり、次の症状だけなら



ひとまず自宅で様子を見て、
かかりつけ医の診療開始時間まで待ちましょう。

- ① 何日も便が出ていない
- ② おへその周りが痛い
- ③ がまんができる程度の軽い痛み

緊急度

2

次のような症状が1つでもあれば

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談
するか、休日・夜間急病センター(P23参照)を
受診してください。

- ① 便に血が混じる
- ② 不機嫌が続く、10分おきくらいに苦しむ
- ③ 痛みがだんだんひどくなる
- ④ 痛みをがまんできない、
2時間以上続けて痛む
- ⑤ さわると嫌がる
- ⑥ 発熱(38℃以上)を伴う

緊急度

3

● 次のような症状が1つでもあれば、

迷わず救急車を呼んでください。

- ① お腹がパンパンに膨らんでいる
- ② 股の付け根、陰のう部が腫れて色が
変わっている

一口メモ

腸の中に腸が入りこむ病気「腸重積」

- ◎ 腸重積症とは、望遠鏡の筒のように腸が腸の中に入りこみ、腸閉塞を起こす病気のことです。主に、3～4か月から1～2歳の子どもに見られます。
- ◎ 突然、陣痛のように周期的（5～15分ごと）に苦しそうに不機嫌に泣き、これを繰り返します。顔色が悪くなったり、吐いたりすることがあります。
- ◎ おむつを開けてみると、いちごジャムのような真っ赤な血便が……。こんなときは、腸重積症と思ってまず間違いありません。
- ◎ すぐに、休日・夜間急病センターを受診してください。
- ◎ 発症から24時間以上経っていたり、どうしても元に戻らない場合は手術を行います。早期に発見されれば、高圧で空気やバリウムを入れ、重なった腸を押し戻すことで治す場合もあります。





こんなときどうすればいいの

6

けいれんを起こした

緊急度

1

次の症状だけなら

ひとまず自宅で様子をみて、
かかりつけ医の診療開始時間まで待ちましょう。

- ① 今までに同じようなけいれんを起こしたことがあり、
診断を受けている
- ② けいれんかどうか分からない、
今は落ち着いている

緊急度

2

次のような症状が1つでもあれば

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談
するか、休日・夜間急病センター(P23参照)を
受診してください。

- ① けいれんが5分以上続いた
- ② はじめてのけいれん
- ③ けいれん時の体温が38℃以下だった
- ④ けいれんに左右差がある(右半身だけ、左半身だけが
けいれんしている)
- ⑤ 嘔吐、失禁を伴う
- ⑥ 何度も繰り返しけいれんが起こる

緊急度

3

● 次のような症状が1つでもあれば、

迷わず救急車を呼んでください。

- ① けいれんが10分以上続いている
- ② けいれんは止まったが意識がおかしい
- ③ 呼吸が弱い
- ④ 顔や唇の色が紫色になっている
- ⑤ 激しい頭痛がある

あわてず落ち着いて対処してください

観察のポイント

- ① いつから、どんなけいれんが、何分くらい続いたか
- ② けいれんに左右差はないか（右半身、左半身だけではないか）

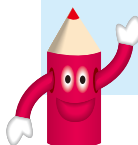
対処方法

- ① 体を揺さぶったり、たたいたりしない
- ② 吐いたものがのどに詰まらないよう、顔を横に向け、衣服をゆるめる
- ③ 口の中に割り箸や指を入れない
- ④ 体温を計る

一口メモ

泣き入りひきつけとは

- ◎ 子どもが大泣きしているときに呼吸が止まり、顔や唇が紫色になってけいれんを起こすものを、泣き入りひきつけと呼びます。
- ◎ 通常は、まもなく呼吸ははじめるので、落ち着きましょう。
体を揺さぶったり、たたいたりしてはいけません。
顔に息を吹きかけてやると早く呼吸を再開します。
- ◎ 意識が戻らない場合は救急車を呼んでください！





こんなときどうすればいいの



7

発疹が出た

- ① 高熱がある
- ② 薬を飲んだ後に発疹が出た
- ③ 唇や顔がはれぼったくなっている
- ④ 足に小さなあざがたくさん出ている
- ⑤ お腹や関節を痛がる

緊急度

1

上記の症状がなければ



ひとまず自宅で様子を見て、
かかりつけ医の診療開始時間まで待ちましょう。
発疹が出て、水分がとれて機嫌もよければ、
緊急度1です。

緊急度

2

上記の症状が1つでもあれば

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談
するか、休日・夜間急病センター(P23参照)を
受診してください。



緊急度

3

● 次のような症状が1つでもあれば、

迷わず救急車を呼んでください。

全身のじんま疹に伴って

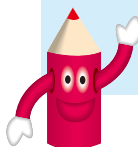
- ① ぐったりしている
- ② 顔や唇が急にはれぼったくなった
- ③ 息苦しい、声が出ない



一口メモ

救急車を呼んでください！「アナフィラキシーショック」

- ◎ アナフィラキシーとは、食べ物や虫さされ（ハチ、ムカデなど）、薬などが原因で起こる急性アレルギー反応の1つです。
- ◎ アレルギー症状が短時間で全身に現れるのが特徴で、重症になると血圧低下を伴うショック症状を起こすことがあります。
- ◎ アドレナリン自己注射薬（エピペン）を持っている場合は、ただちに使用し、救急車を呼んでください。





こんなときどうすればいいの

8

やけどをした

緊急度

1

子どもの手のひらより小さい範囲で、
赤いだけで、水ぶくれができていないとき

ひとまず自宅で様子をみて、
かかりつけ医の診療開始時間まで待ちましょう。

緊急度

2

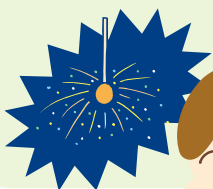
子どもの手のひら10個くらいより小さいが、
水ぶくれができているとき

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談
してください。

※傷の手当てが必要です。

手当てが可能な医療機関(皮膚科)を受診して
ください。

※休日・夜間急病センターではやけどの診察は
できません。



緊急度

3

◇ 大やけどの場合 ◇

● 次のような症状が1つでもあれば、

迷わず救急車を呼んでください。

- ① 子どもの手のひら 10 個くらいより広い範囲のやけど
- ② 皮膚が黒く焦げていたり、白くなっているとき

応急処置

- **まずはとにかく冷やす**
 - ① 流水（水道水）ですぐに冷やす
 - ② 衣服は脱がさずそのまま冷やす
 - ③ 最低 20 ～ 30 分は冷やす
- **水ぶくれはやぶらない**
- **なにも塗らない**

一口メモ

事故を防ごう！「やけど」は事故です

子どものやけどは、大人が少しの気配りと対応をすることで、防ぐことができます。意外と気が付かない危険もありますので、注意しましょう。

- ◎ やかん・湯沸かし器・ストーブの置き場所に注意。
- ◎ 食卓上の熱湯：食卓にはテーブルクロスは使わない。
- ◎ お風呂の湯は沸かしすぎない。
- ◎ 子どもの頭より高いところで熱いものを運ばない。





こんなときどうすればいいの



9

異物を飲み込んだ

◇ 応急処置をする前に、確認すること ◇

すぐに吐かせるもの、吐かせてはいけないもの、害にならないものがあります。

応急処置をする前に、「何を」「どれくらい」「いつ」飲み込んだか確認してください。

※ 処置・対応の方法は
(公財)日本中毒情報センターで相談できます。

(公財) 日本中毒情報センター

● 中毒110番・電話サービス

(情報料無料、一般市民向け)

大 阪 072-727-2499 (365日 24時間)

つくば 029-852-9999 (365日 9時～21時)

● タバコ専用電話

(情報料無料、テープによる一般市民向け情報)

大 阪 072-726-9922 (365日 24時間)

緊急度

1

次のものを飲み込んだ場合は

ひとまず自宅で様子を見て、
かかりつけ医の診療開始時間まで待ちましょう。

- | | | |
|----------|---------|---------------|
| ● 化粧品 | ● シャンプー | ● 石けん |
| ● マッチ | ● クレヨン | ● シリカゲル (乾燥剤) |
| ● 体温計の水銀 | ● 保冷剤 | ● 植物活力剤 |

緊急度

2

次のものを飲み込んだ場合は

すぐに中毒110番(P17参照)、小児救急医療電話相談(P25参照)に相談するか、休日・夜間急病センター(P23参照)を受診してください。

1)吐かせてはいけないもの

- 何を飲んだか分からない
- マニキュア・除光液
- ボタン電池
- 洗剤・漂白剤
- コイン
- しょう油(樟脳)
- 灯油・ベンジン

※これらを、吐かせると食道粘膜を傷めたり、肺炎を起こすことがあります危険です。

2)すぐに吐かせるもの

- タバコ
- ほう酸団子
- 大量の医薬品
- ナフタリン・パラジクロロベンゼン(防虫剤)

緊急度

3

● 次のような症状が1つでもあれば、
迷わず救急車を呼んでください。

- ① 意識がない、意識がぼんやりしている
- ② 呼吸が弱い、急にせき込んで息苦しそう
- ③ 顔や唇の色が紫色になっている

一口メモ

子どもの誤飲で最も多いものは「タバコ」です

致死量はタバコまるまる2本です。タバコそのものを食べても、ニコチン中毒を起こすことはあまりありません。しかし、ジュースの缶などを灰皿代わりに使い、その液を飲んだときには重症となることがあります。すぐに吐かせてください。

- ◎ 吐かせ方：舌の奥を下に押しつける。濃くぬるいお茶を作り、くり返し飲ませては吐かせる。(胃を洗ってタバコを出し、お茶のタンニンでニコチンを中和する。)
- ◎ 牛乳や水は飲ませないでください。ニコチンの吸収を速めます。
- ◎ 誤飲を防ぐため、タバコの管理と灰皿の始末は厳重にしてください。



こんなときどうすればいいの



10

頭を打った(転倒、転落)

- ① 頭を打った直後に意識を失ったが、1分以内に回復した
- ② たんこぶができた

緊急度

1

上記の症状がなく、大声で泣けばひと安心

ひとまず自宅で様子を見て、
かかりつけ医の診療開始時間まで待ちましょう。
泣いたあと眠ってしまったときは、1時間後に
起こして意識状態をみてください。

緊急度

2

上記の症状が1つでもあれば

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談
してください。

※ 休日・夜間急病センターでは外科の診察はで
きません。



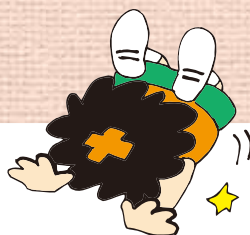
緊急度

3

● 次のような症状が1つでもあれば、

迷わず救急車を呼んでください。

- ① 意識がない
- ② 意識はあるが、反応が鈍い、ウトウトしている
- ③ けいれんを起こしている
- ④ 吐く、顔色が悪い
- ⑤ 目や耳から出血している



一口メモ

のうしんとう
脳震盪

- ◎ 脳が強い力で揺さぶられると数分以内の意識消失、めまいや吐き気、軽い頭痛を訴えることがあります。これを脳震盪といいます。
- ◎ 頭を打ったあとは安静にして、冷やしてください。意識は数分で完全に回復しますが、数時間は、意識状態に問題がないかを観察してください。





こんなときどうすればいいの



11

鼻 血 が 出 た

◇ まずは次のことを試してみましょう ◇

- ① 血液を飲み込まないように、下を向かせる
- ② 鼻の中に何も入れないで、小鼻の少し上をつまんでおさえる
- ③ 鼻呼吸ができない状態で、約 15 分間圧迫し続ける

緊急度

1

鼻血が止まれば受診の必要はありません。
自宅で様子を見てください。

緊急度

2

鼻血が止まらない場合は、すぐに小児救急医療電話相談（P25参照）に相談するか、休日・夜間急病センター（P23参照）（なお、耳鼻咽喉科の診察は休日9時～18時のみです。）を受診してください。

一口メモ

鼻血が出たときの対処方法

- ◎ 上を向いて寝ると、血液がのどに流れ落ちてきて、せきや、吐き気の原因になります。
- ◎ 首の後ろをたたくとかえって出血を長引かせます。
- ◎ 鼻の中にティッシュペーパーを入れないでください。鼻の粘膜を傷つけたり、かさぶたをはがしたりして、再び出血することがあります。
- ◎ 飲み込んだ鼻血を吐くことがありますが、心配ありません。





こんなときどうすればいいの



12 不機嫌、泣き方が気になる

緊急度

2

次のような症状が1つでもあれば

すぐに小児救急医療電話相談(P25参照)に相談するか、休日・夜間急病センター(P23参照)を受診してください。

- ① 3か月未満で発熱を伴う
- ② 36℃以下の低体温
- ③ 10分から20分おきに激しく泣く、吐く
- ④ 股の付け根、陰のう部が腫れて色が変わっている
- ⑤ 元気がなく、ぐったりしている
- ⑥ 眠りがち、ミルクや母乳を飲まない
- ⑦ 何かいつもと違う、不安だ

一口メモ

赤ちゃんの「夜泣き」はどうしたらいい？

- ◎ 日中は機嫌もよく、元気な赤ちゃんが、夜になると決まって泣き出すことがあります。生後3～4か月頃からみられ、1歳6か月頃まで続きます。
- ◎ 原因は？
のどが乾いた？ 暑い？ おむつがよごれた？ 眠い？ などが考えられますが、原因をつかめないことがほとんどです。
- ◎ どうすればいい？
背中をさすったり、子守唄を歌って不安を和らげるようにします。昼間に活動的な遊びをさせるのも1つの方法です。どうやっても泣きやまない場合は、上記①～⑦のような症状がないかもう一度観察してください。

姫路市休日・夜間急病センターについて

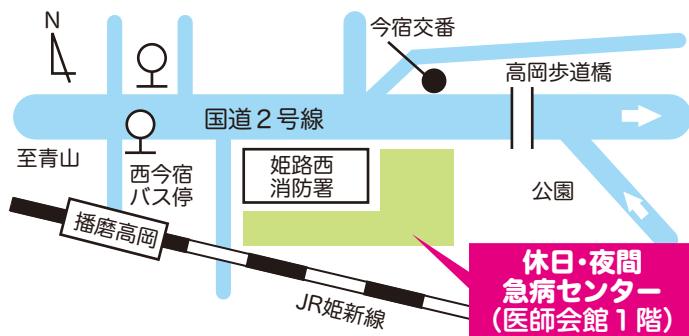
所在地 姫路市休日・夜間急病センター

姫路市西今宿3丁目7番21号(姫路市医師会館1階)
電話 079-298-0119



※待合状況を携帯電話、スマートフォンで
確認できます。

<http://www.neconome.com/110310>



利用のご案内

休日・夜間急病センターは、突然の腹痛や発熱など、急病患者の応急処置を行う初期救急医療機関です。

診察の結果、重症と判断した方については、他の病院を紹介します。

診療体制

	夜間の急病のとき	休日(昼間)の急病のとき
診療科目	内科・小児科	内科・小児科・眼科・耳鼻咽喉科
診療時間	午後9時～翌日午前6時	午前9時～午後6時
診療日	年中無休	日曜日・祝日 お盆(8月15日) 年末年始 (12月31日～1月3日)

急病センターを利用されるにあたって

◇夜間、休日昼間とも応急処置のみ行います。

詳しい検査などはできません。

◇外科、整形外科、歯科の診察はできません。



受診についてのお願い

◇急病センターは休日・夜間の急な病気に対処するための施設です。仕事や学校などで昼間や平日に受診できない方のための診療所ではありません。

「昼間から具合が悪かった」「数日前から具合が悪かった」という方がおられますが、「体の調子がおかしい」と感じたら、早めにかかりつけ医や近くの医療機関で、診療時間内に受診してください。

◇急病センターは一時的な応急処置を行う施設です。

薬は、原則として1日分のみ処方しています。診療を受けた翌日は、必ずかかりつけ医や近くの医療機関で十分な治療や検査を受けてください。

◇受診するときは、診療に必要な情報を医師にお知らせください。

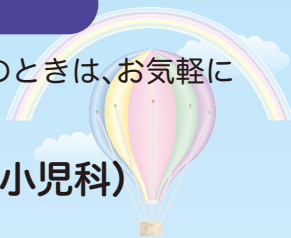
現在の熱と平熱、いつから具合が悪くなったか、薬によるアレルギーの有無など。特にお子さまの場合は、日頃の様子が重要になります。

◇受診するときは、健康保険証、医療費受給者証(乳幼児医療など)、診察代などを忘れないでください。

医療費受給者証をお持ちの方は、必ず健康保険証と一緒に窓口に提出してください。また、医療費受給者証だけでは健康保険の取扱となりません。

小児救急医療電話相談

子どもの急病、けがなどでお困りのときは、お気軽にご相談ください。



姫路市救急医療電話相談(小児科)

電話番号 **079-292-4874**

(ふくつう しんぱいなし)

相談時間

月～土曜日 20時～24時
日曜、祝日、8/15、12/31～1/3
9時～18時、20時～24時
☆看護師がご相談に応じます。

兵庫県小児救急医療電話相談

電話番号 **#8000**

市外局番が06 または072、ダイヤル回線、
IP 電話の方は

078-731-8899

(ははきゅうぎゅう)

相談時間

月～土曜日 18時～24時
日曜祝日及び年末年始 9時～24時
☆看護師がご相談に応じます。
また、必要に応じて医師が対応します。

こどもの救急ホームページ(公益社団法人 日本小児科学会)

夜間や休日などの診療時間外に病院を受診すべきかどうか、判断の目安を提供しているホームページです。

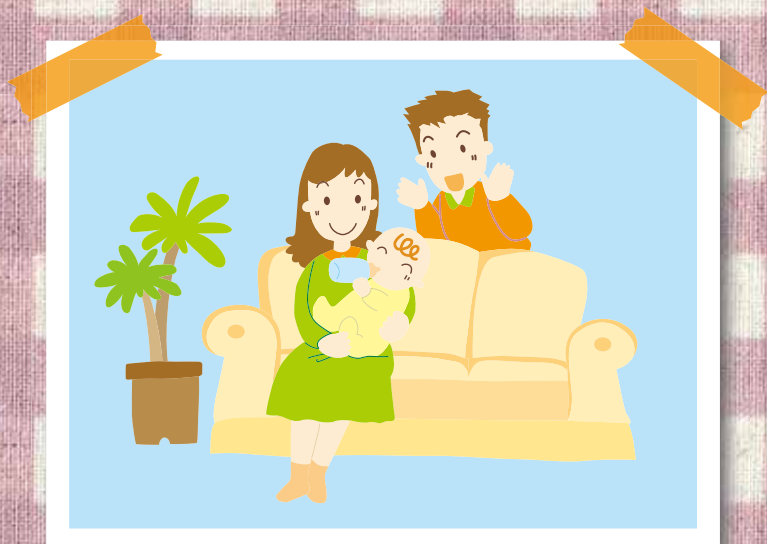
対象年齢は、生後1か月から6歳までです。

こどもの救急ホームページ

URL <http://kodomo-qq.jp/>

※携帯電話、スマートフォンからもアクセスできます





子どもの急病ガイドブック

平成 26 年（2014 年）11 月発行

■編集・発行／姫路市健康福祉局 保健福祉推進室

〒670-8501 兵庫県姫路市安田四丁目1番地

TEL (079) 221-2399

URL <http://www.city.himeji.lg.jp/s50/2212397.html>

■参考文献 兵庫県中播磨健康福祉事務所編

『子どもの急病「こんな時どうすればいいの?」』

■監 修 姫路市医師会